

イチオシ!

M OVIE

『南の島の大統領 一沈みゆくモルディブー』

青い海に美しいサンゴ礁が広がる楽園。インド洋に浮かぶ1,200の島々からなるモルディブは、世界有数のリゾート地。しかし今、この国は大きな危機に直面している。地球温暖化が原因で海面が上昇し、世界一海拔が低い国土が沈んでしまうかもしれないのだ。そこで立ち上がったのが2008年から大統領を務めたモハメド・ナシード氏。全世界にモルディブの危機を訴えようと、スキューバダイビングスーツを身に付け海中で閣僚会議を開いたり、国際会議では二酸化炭素排出削減を訴え各国と交渉を重ねた。本作は、そんな彼の大統領就任1年目に密着したドキュメンタリー。



© Chiara Goia

2011年／アメリカ／101分
 監督：ジョン・シエンク
 公開：8月10日(土)よりK's cinema(東京)ほか全国順次公開
 URL：urayasu-doc.com/minaminoshima/
 配給・問：浦安ドキュメンタリーオフィス TEL：047-355-8455

E VENT

『ブラジルカルチャーフェスティバル』

いよいよ来年に迫ったFIFAワールドカップ。その開催地ブラジルの文化を一足先に体感しよう! 3日間にわたって横浜で開かれるこのイベントではブラジル特有の文化が盛りだくさん。中でも注目したいのが、サンバに代表されるブラジルミュージック。音楽ステージでは、ブラジルと日本のアーティストが多数出演し、会場を盛り上げる。そのほかにも、ビーチサッカーや格闘技「カポエイラ」なども見ごたえ十分。日本ではなかなか味わえないブラジル料理や、現地の暮らしを伝える写真展も楽しめる。

会期：8月16日(金)～18日(日)11～21時(最終日は19時まで)
 会場：横浜赤レンガ倉庫
 問：Brasil Culture Festival実行委員会
 TEL：045-567-1617
 URL：brasilculturefestival.com

B OOK

『ブータンの笑顔』

『新米教師が、ブータンの子どもたちと過ごした3年間』

世界で一番幸せな国。そう呼ばれるブータンに青年海外協力隊として赴任した著者は、小中学校で体育を教えることに。生徒や同僚の教員、僧侶、農民など、活動を通して出会ったブータンの人々は、いつどんな時も、笑顔であふれていた。そんな彼らと接するうちに、あることに気付く。「サッカーができて幸せ」「友達に幸せなら私も幸せ」…。彼らは、日本人なら見逃してしまう日常のささいなことに幸せを感じ、今を楽しんでいたのだ。ブータンの人々との触れ合いを写真とともに綴った一冊。



関健作 著
 径書房
 1,680円(税込)

この本を
 1人の方に
 プレゼント
 詳細は
 38ページへ

B OOK

『私はコーヒーで世界を変えることにした。』

『夢をかたちにする仕事道』

おいしいコーヒーを求めて世界中を飛び回り、コーヒー豆の栽培や商品開発などを手掛けてきた著者。ジャマイカでは巨大ハリケーンに襲われながらもコーヒー豆の栽培に成功し、マダガスカルではジャングルに分け入り、絶滅したと思われていた品種を発見、保存に成功した。一方、低価格のコーヒー豆が世界中に出回ることにより豆の品質が低下するなどの課題にも目を向ける。生産者の生計向上も見据え、品質に見合った価格で仕入れ、おいしいコーヒーを消費者に届ける。そんな懸け橋となるべく奔走する“コーヒーハンター”の半生が描かれている。



川島良彰 著
 ポプラ社
 1,365円(税込)

この本を
 1人の方に
 プレゼント
 詳細は
 38ページへ